

公開番号 又は 特許番号	特許 5557382
発明名称	液晶性有機半導体ポリマー、その製造方法及び有機ナノポーラス材料
出願人 又は 権利者	国立大学法人九州大学、 リンテック株式会社
想定デバイス	深紫外線高効率発光デバイス、アンビエントデバイス、エネルギーハーベスティング
要約	<p><b>【利用分野】</b> 有機電界効果トランジスター（以下、有機FETと略記することがある。）などの有機デバイスとしての用途に有用な有機ナノポーラス材料、及びこの有機ナノポーラス材料を用いてなる有機FETに関するもの。</p> <p><b>【発明の内容】</b> 有機FETなどの有機デバイスとしての用途に有用な有機ナノポーラス材料を作製し得るブロック共重合体であって、一般式（1）で表されるカルボン酸基含有重合体における任意の-COOH基に、特定の水酸基含有オリゴチオフエン誘導体をエステル化反応させてなるブロック共重合体単独、又は該ブロック共重合体と、下記一般式（1）で表されるカルボン酸基含有重合体とを含み、ブロック共重合体におけるオリゴチオフエン含有エステル基と、ブロック共重合体及びカルボン酸基含有重合体の合計中における全カルボン酸との割合が100:0～35超:65未満（モル比）であることを特徴とする液晶性有機半導体ポリマー。</p>
図面	<p style="text-align: right;">(1)</p>